

設計系科目のフレーム (学部・大学院)



必修科目

コア・スタジオ (基礎修得段階) 一級受験者推奨 アドバンスト・スタジオ (高次発展段階)

計画系推奨 (卒業設計選択者必須) (※計画設計スタジオ2・3のうち少なくともひとつを履修)

授業科目	目標 (C)	目標 (C), (D)	目標 (C), (D)	目標 (C), (D)	目標 (C), (D)	目標 (C), (D)	目標 (C), (D)	目標 (C), (D)	目標 (C), (D)	目標 (J), (K)
建築製図基礎	<ul style="list-style-type: none"> 建築製図の基礎知識と技法の理解 基本的な作図方法および表現技法の理解 図面による情報伝達手法と表現方法の理解 	<ul style="list-style-type: none"> 建築図面の読み方・書き方の基礎的理解 建築図面の作図・表現技法の基礎的修得 建築の空間構成、周辺環境との関係、構法に関する基礎的理解 初歩的な課題による設計プロセスの理解 	<ul style="list-style-type: none"> 建築図面の読み方・書き方の基礎的理解 建築図面の作図・表現技法の基礎的修得 建築の空間構成、周辺環境との関係、構法を踏まえた設計スキルの基礎的修得 設計プロセスの修得 プレゼンテーション能力の修得 	<ul style="list-style-type: none"> 建築設計の基礎力の習得 図面読解・描画能力 (3次元リテラシー) の確実な習得 敷地および周辺環境を解説し、設計に反映させる基礎力の理解と習得 建築計画の基礎を理解し、与条件を前提に設計する基礎的能力の習得 設計プロセスの理解に基づき、スタディを進める基礎的能力の習得 構造設計・設備設計に関する基礎的知識の習得 	<ul style="list-style-type: none"> 計画・設計スタジオ 1 建築設計能力の発展のために基礎となる能力の習得 敷地および周辺環境を調査・分析して読解し、設計に反映させる力の習得 与条件を前提に、合理的な建築計画をまとめる能力の習得 構造設計に関する基礎的能力の習得 (構造形式の選択、形態と力の流れ) 形態言語を豊富化し、3次元の空間像を伴うデザインにまとめる能力の修得 設計提案を的確に表現・伝達する能力の習得 	<ul style="list-style-type: none"> 建築設計能力の発展のために必要となる能力の習得 設計に関わる与条件を前提に、説得力のある設計をまとめる能力の習得 設計提案を的確に表現・伝達する能力の習得 建築に関わる多様な価値を前提に、周辺領域の展開を視野に入れた、発展のために有用な専門的能力の習得 	<ul style="list-style-type: none"> このため、以下の獲得目標を掲げる複数のスタジオを設定する。 1) 複数の機能の関連性を的確に把握し、複雑な設計条件を解決しつつ設計を行う能力 2) ディテール、材料、組み立て方などを踏まえつつ、小さなスケールの空間やプロダクトの設計を行う能力 3) 意匠・構造・設備それぞれの分野の知識を総合し、合理的かつ美的配慮に富む設計を行う能力 4) クライアントやユーザーの意見を集約し、的確な設計提案としてまとめる能力 5) 既存の都市や建築のコンテキストを解説し、問題解決のための有用な設計提案をまとめる能力 	<ul style="list-style-type: none"> IKUTA 目標 (J), (K) 設計スタジオ A 設計スタジオ B 設計スタジオ C 		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 建築分野の創造的構想力・表現力の基礎的習得 構想を具現化する萌芽的能力 (発想力) の習得 表現・伝達のための基礎的な技法の理解と習得 成果を他者に対してわかりやすく口頭発表できる能力の習得 							<ul style="list-style-type: none"> 1. 国際的視野に立つて建築設計能力の発展のために必要となる能力の習得 2. 持続型社会における設計に関わる与条件を前提として、説得力のある設計をまとめる能力の習得 3. 多様な図面や言語を駆使し、設計提案を的確に表現・伝達する能力の習得 4. 複数の国や地域に存在する建築に関わる多様な価値を前提に、周辺領域の展開を視野に入れた、発展のために有用な専門的能力の習得 5. 建築・都市設計の実務に必要な法規を理解し、基本計画、基本設計、実施設計レベルの図面を製作する能力の習得 6. 意匠に加え、構造設計や環境・設備計画の視点を導入し、意匠性、社会性、安全性を満たす高度な建築・都市空間を設計する能力の習得 		

造形演習
目標 (C)

選択必修科目

1	2	3	1	2	1	2	1	2	1	2	
空間構成 (題材: 住吉の長屋)	コンテキスト・内外空間の関係 (題材: ヒルサイドテラス)	小空間の設計 6 x 6 x 6 m	五反田川沿いの住宅 (街に開いた独立住宅)	プレゼンテーション・ドローイング	イサム・ノグチ美術館 (地域の小規模美術館)	アーバン・スモール・オフィス (積層型の賃貸オフィスビル)	ストラクチャル・モデル	こどものための空間 (低層の幼稚園)	これからの集住のかたち (多様な世帯が暮らす中層集合住宅)	ランドスケープ (集合住宅作品の住棟周りの外構設計)	単位空間をつなぐ (こども関連施設を併設した小学校)

課題構成

2018年度の課題を表示

<p>製図の基礎知識と表現技法</p> <p>描線とトリミング 物体・空間の美測る伝達手段と図面化法 (アークと家具と自室)</p> <p>様々な空間表現手法の演習</p> <p>平面構成・立体構成の演習</p>	<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>	<p>1</p> <p>2</p>
--	----------------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

授業運営方法

- ・課題は全体で共通 (3次元リテラシーの獲得)
- ・班分けは行なわず全体を指導
- ・提出物を基準に基づいて評点して達成度を告知
- ・全体の優秀作品を講評 (獲得すべきレベルの提示)
- ・課題は全体で共通
- ・班分けはランダム
- ・班別講評で全員に発表させ、一定基準に基づき評点して達成度を告知
- ・各班から1~2作品を選抜して全体講評会で講評 (多様な価値軸の提示)
- ・個性あるスタジオ課題 (多様な価値軸や進路への対応)
- ・各人の希望を踏まえてスタジオを編成
- ・班別講評で全員発表、スタジオの目標と基準に基づき評点
- ・各班から1~2作品を選抜して全体講評会で講評 (多様な価値軸の提示)
- ・地域・地区等と包括的テーマのみを与える出題
- ・グループワークによるリサーチ、マスタープラン・デザイン方針等の作成
- ・バックグラウンド (専門性や文化・言語) を異にする学生間のコラボレーション



<p>IKUTA</p> <p>設計スタジオ A</p> <p>建築 x 交通 x 環境: 築地市場跡地の未来を構想する</p> <p>Adv. DS A</p> <p>Tokyo 2040: Toward More Livable, Sustainable and Healthier Future</p>	<p>設計スタジオ B</p> <p>伝統的建造物群の保存と街の可能性 - 小松市大文字町の「こまつ町家」の活かし方</p> <p>Adv. DS B</p> <p>Portland Studio: 200' x 200' Public Space Design on Portland City Blocks: Toward More Livable, Sustainable and Healthier Future</p> <p>Paris studio: "Revisiting the Petite Centre of Paris" & Workshop with ESA</p> <p>Amsterdam studio: Community design for quality of life & well-being of Baabouart</p>	<p>設計スタジオ C</p> <p>アジア都市の未来像を目指して - ヤングタワーフロントの地区の再生</p> <p>※チュロンコン大学・ラオス国立大学との合同ワークショップ</p> <p>※生田・中野の双方から履修可能</p> <p>Adv. DS C</p> <p>Hirose Studio: Co-Living and Co-Working Complex: Integration of parametric design, digital fabrication and VR</p> <p>Shirai Studio: Urban ex-Nature: Re-consider the relationship between nature and nature in the city</p> <p>Davis Studio: Re-est. Revitalization of Tama New Town</p>
--	---	--